

# 残響は鳴り止まず



残響は鳴り止まず  
胸に残る  
記憶に縋ることだけ  
上手くなってしまった

回聲響而不絶  
留於心中  
沉溺在記憶中這一點  
卻變愈發熟練了

---

光降る  
平穩に誘われて  
窓から見える  
いつもの後ろ姿を探した  
わかってる

陽光灑落  
誘向平穩日常  
從窗沿看去  
探尋一直在那兒的背影  
我明白的

---

会えなくなるわけでも無  
くて  
君が消えてしまうことも  
無い  
過去と違うことは一つ  
  
「答え」が知らせた見え  
ない壁

並不是再也見不到了  
  
也不是妳要永遠消失了  
  
和過去相比唯一不同的一  
點  
是得知了「答案」這堵看  
不見的牆

---

残響は鳴り止まず  
胸に残る  
元の形が消えても  
  
哀しみは消えません

回聲響而不絶  
留於心中  
就算已經沒有了原本的形  
狀  
悲涼還是不會消失

---

綺麗だった音色も  
濁っていた  
あのドアを開けなければ  
知らずにいられたのに

曾經清澈的音色  
也變得渾濁  
沒打開那扇門的話  
明明還能繼續不知情的

---

ぎこちない  
新たな二人の距離  
何を話せば  
いいかも分からなくなる  
なんてね  
わかってる

生疏而尷尬  
兩人間新的距離  
該說什麼  
已經不知道如何說了  
  
我明白的

---

もう昔の二人では無い  
むしろ「二人」という表  
現も  
私の中で生み出した  
元々滑稽な絵空事

已經不再是從前的兩人了  
不如說「兩人」這種說法  
  
也只是我憑空想出的  
原本就很滑稽的白日夢

---

後悔は行動の  
証という  
けれど実らぬなら  
そう 意味が無い  
それが恋

如果說後悔是行動的  
証據的話  
反過來如果沒有結果的話  
是的 就沒有意義  
這就是戀

---

美しく散りたいよ  
格好悪いよ  
一人ですすり泣く日々  
残響に混じるだけ

好想完美地消失啊  
現在好尷尬啊  
一個人淒淒落淚的每天  
只是融入在回聲中

---

誰にも言えない感情  
言えぬどころか増してい  
くから  
もう一度だけ駄目でしょ  
うか？  
この気持ちは迷惑でしょ  
うか？  
聞けないよ

對誰也無法啓齒的感情  
因爲不能說所以更難過  
再最後重來一次不行麼？  
這種心情會讓妳困擾麼？  
這沒法問啊

---

残響は鳴り止まず  
胸に残る  
元の形が消えても  
哀しみは消えません

回聲響而不絕  
留於心中  
就算已經沒有了原本的形  
狀  
悲涼還是不會消失

---

生き甲斐だった君が  
ここにいない  
このドアを開けなければ  
知らずにいられたのに

妳原本是我活下去的動力  
現在卻不在了  
如果沒有打開這扇門的話  
明明還能繼續不知情的

---

一人ですすり泣く日々  
残響に混じるだけ

一個人悽悽落淚的每天  
只是融入在回聲中

---

照例左側註音，右側解釋字詞。

---

ざんきょう    な    や  
残響 は 鳴 り 止 まず

ざんきょう  
残響：中文似乎應該叫 混響，和回聲有點關係但是又不是同一回事。這裏翻譯成回聲似乎也沒什麼問題。

むね    のこ  
胸 に 残 る  
きおく    すが  
記憶 に 縋 る こと だけ

すが  
縋 る：作為依靠緊緊抓住某物，這裏就是以記憶為救命稻草的感覺。還有一層引申義是對佛神祈願。

うま  
上手 くな っ て し ま っ た

ひかり    ふ  
光 降 る  
へいおん    さそ  
平穩 に 誘 わ れ て

まど    み  
窓 から 見 える

うし    すがた    さが  
いつもの 後 ろ 姿 を 探 し た  
わかってる

あ 会 えなくなるわけでも 無<sup>な</sup>くて  
きみ 君 が 消<sup>き</sup>えてしまうことも 無<sup>な</sup>い  
かこ 過 去 と 違<sup>ちが</sup>うことは 一<sup>ひと</sup>つ  
こた 「 答<sup>こた</sup>え 」 が 知<sup>し</sup>らせた 見<sup>み</sup>えない 壁<sup>かべ</sup>

---

ざんぎょう 残<sup>な</sup>響<sup>や</sup> は 鳴<sup>な</sup>り 止<sup>や</sup> まず  
むね 胸<sup>のこ</sup> に 残<sup>のこ</sup> る  
もと 元<sup>かたち</sup> の 形<sup>かたち</sup> が 消<sup>き</sup>えても  
かな 哀<sup>かな</sup> し み は 消<sup>き</sup>え ませ ん

---

きれい 綺麗<sup>きれ</sup> だ っ た 音<sup>き</sup> 色<sup>たい</sup> も

きたい 音色：一般音色讀作ねい  
ろ或者おんしょく，這裏  
寫音色讀作きたい，懷疑  
是表達「氣體」。

にご 濁<sup>にご</sup> っ て い た  
あ の ドア を 開<sup>あ</sup> け な け れ ば  
し 知<sup>し</sup> ら ず に い ら れ た の に

---

ぎこちない

ぎこちない：荒涼的樣  
子，悲涼的樣子，蕭條的  
樣子。

あら に にん きより  
新 たな 二人 の 距離

なに はな  
何 を 話 せば

いいかも 分 かなくなる  
なんてね  
わかってる

---

むかし ふたり な  
もう 昔 の 二人 では 無 い

に にん ひょうげん  
むしろ「二人」という 表現 も

わたし なか う だ  
私 の 中 で 生 み 出 した

もともと こっけい えそらごと  
元々 滑稽 な 絵空事

---

こうかい こうどう  
後悔 は 行 動 の

あかし  
証 という

みの  
けれど 実 らぬなら

いみ な  
そう 意 味 が 無 い

こい  
それが 恋

---

うつく ち  
美 しく 散 り たい よ

かっこ わる  
格 好 悪 い よ

直譯：好想美麗地凋謝啊

かっこ わる  
格 好 悪 い：不帥氣，很  
衰，很囧

ひとり　　な　　ひび  
一人ですすり泣く日々  
ざんきょう　　ま  
残響に混じるだけ

---

だれ　　い　　かんじょう  
誰にも言えない感情  
い　　ま  
言えぬどころか増していくから  
いちど　　だめ  
もう一度だけ駄目でしょうか？  
きも　　めいわく  
この気持ちは迷惑でしょうか？  
き  
聞けないよ

---

ざんきょう　　な　　や  
残響は鳴り止まず  
むね　　のこ  
胸に残る  
もと　　かたち　　き  
元の形が消えても  
かな　　き  
哀しみは消えません

---

い　　が　　きみ  
生き甲斐だった君が

い　　が　　  
生き甲斐：活下去的价  
値，活下去的目的

ここにいない

このドアを　あ　開けなければ

し  
知らずにいられたのに

---



ひとり  
一人ですすり泣く日々

ざんぎょう  
残響に混じるだけ